

「2018 年度教育実践賞」申請取組みポスター展示

【企画趣旨】

本学会では、初年次教育に関する実践の発展とその成果の普及によって大学教育の改善に資するため、このたび、効果的な初年次教育の実践例を表彰し、学会内外に広く紹介することとしました。審査の結果、選ばれた取組みについては、学会大会で表彰するとともに、学会ニューズレターによる通知と学会ウェブサイトおよび学会誌での公表を行います。会員諸氏のこれまでの初年次教育実践への努力と工夫を広め、大学教育の発展に貢献する貴重な機会となりえます。

「2018 年度教育実践賞」に申請し、書類選考を通過した申請者が、申請書の内容に基づき、学会大会時にポスター展示を行います（以下、申請取組み一覧）。

No.	申請者	所属大学	取組み名称
P1	初見康行	いわき明星大学	早期退学防止を目的とした初年次教育の実践 －4 年間の成果と課題－
P2	櫛井亜依 ほか 2 名	桃山学院大学	初年次向けライティング科目「大学レポート入門」 の開発と実践
P3	高良要多	桃山学院大学	桃山学院大学・学習支援センターの取組み －学生個々のサポートから正課授業の開発まで－
P4	牧恵子	愛知教育大学	俯瞰的多読と比較レポート
P5	学生部	立命館大学	正課・課外活動の充実に向けた包括的学生支援 －Student Success Program(SSP)－
P6	上田勇仁 ほか 2 名	徳島大学	全学的な初年次教育科目 SIH 道場の取組 －3 年間における取組の評価と課題－
P7	学生・キャリア 支援センター	お茶の水女子大学	国立大学法人 お茶の水女子大学 学生寮 Student Community Commons(SCC)
P8	中善則	花園大学	「生徒指導の研究」における初年次教育、アクティ ブ・ラーニングの推進
P9	日本語リテラシ ー入門チーム	愛媛大学	高大接続で取り組む e ラーニングを活用した日本語 リテラシー教育
P10	廣瀬清英	岩手医科大学	多職種連携のためのアカデミックリテラシー
P11	宮本淳 ほか 4 名	愛知医科大学	クラウドを利用した初年次学生レポート作成過程の 分析とその教育効果
P12	菊地滋夫 ほか 2 名	明星大学	教職学協働で進化する学部学科横断型初年次教育科 目「自立と体験 1」
P13	垣花渉 ほか 1 名	石川県立看護大学	フィールド実習
P14	藤田里実 ほか 3 名	流通科学大学	授業「外」と授業「内」をつなぐ Problem-Based-Learning